

1 夜のひとりごと

2
3 モノローグ

4
5
6 これは私のひとりごと
7 うん、今は夜だしねえ

8
9 今日私のことを、少し話してみようと思うの
10 ねえ、あなたは、人を好きになったことが、ある？

11
12 ないの？ 嘘！ あるでしょ？
13 言わないだけで、あるでしょ？

14
15 もしかしてー……勇気が出なくて告白、できなかったり、してない？

16
17 まあ、言えない思っているのも、あるのは、わかってるけどさ

18
19 でも……何事にも、永遠なんて絶対にないの
20 そして、後悔っていう感情だけは、悲しいことに、ずー……っと、残っちゃうの

21
22 ……この世界は平等じゃない
23 ダイスを転がすように、偶然の連続が連なって、人生ができていく
24 そう、平等じゃないの
25 そんな簡単な真実も、学校では教えてくれない。

26
27 だからせめて、後悔のないように生きて行かなきゃ……って、伝えたくて……

28
29 —今日はね、私が高校生だった頃からの思い出を
30 順番に話してみようと思うの

31
32 私の、夜のひとりごとを、聞いてくれますか？

33
34 —ねえ、あなたは、どの私が、本当の今の私だと思う？

35

1 トラック1 高校時代 季節は残暑から秋

2
3 ※ヒロインはJKです

4
5 — あ、おはよ。夏休みも終わっちゃったね
6 まだ暑いし、学校着く前に汗だくになっちゃうよね

7
8 — え、進路調査？

9 あはは……いや、その、どうにも決まらなくてさ……

10 うー、そうなんだよね、今週中に出さなきゃいけないのは知ってるんだけど……
11 君はもう出した？ — あ、とっくに出してさ？ ……まあ、そうだよ……

12
13 — うん、友達にも相談して、なんとかおさまりの良さそうなところに決めるよ
14 ……優柔不断なのは変わってない？
15 ……そんな簡単に性格って変わらないから

16
17 — え？ 落ち着いた場所で、話したいことがある？
18 うん、いいけど？ そしたら今日の帰りに、あそこ、行こっか
19 — そうそう、丘の上の見晴らし台。あそこなら落ち着いて話せるでしょ？
20 じゃあ、授業終わったら行くね！

21
22 （場面転換）

23
24 はあ、はあ……はあ、はあ……
25 ふう、遅くなっちゃった……でもまだ、明るい……

26
27 あいつ、来てるかなあ……話ってなんだろう？
28 普通に教室で話せばいいのに

29
30 あ、お待たせ！ 何度登っても、この坂道結構キツイよね
31 — うん、二人でここに来るの、一体何回目だろうね？
32 — そうそう、小学生の時間が一番よく来たよね。どっちが早いか競争したりね
33 ふふっ、なんだか懐かしい

34
35 — で、話って何？ ……え？ 言い出しにくい？
36 真波だから、話しにくい……？

1 今さらそんな話ある？ いいいいいよ、何でも言ってよね

2
3 (2秒あける)

4
5 —え、告白、された？ だ、誰に？

6 あんまり知らない、隣のクラスの子……？ そう、なんだ？

7 —君がバスケやってる姿を、ずっと見てた子？ へえ……すごいね……

8 ……で、どうするの？ 知らない子、なわけでしょ？

9
10 —付き合ってみる？ え、それ、本気？

11 ……勇気を出して告白してくれたし、熱意を感じたから……そ、そうなんだ

12
13 ……っ……ん……っ……

14
15 そっか！ わかった！ 私は邪魔しないようにするね！

16 ううん、教えてくれてありがとう！

17 だって、それ聞いてなかったら、私、君のこと幼馴染だと思って

18 馴れ馴れしくしちゃうから……その、その子に悪い……っっていうか

19
20 話って、そのことだね？ うん、ちゃんとわかったから

21 あー……私、進路のことか考えたいからさ

22 少しここで、一人にしてみらってもいいかな？

23 —うん、先に帰ってて？ ……うん、じゃ、また……

24
25 あいつに……彼女が……できた

26
27 幼馴染だけど、もうあんまり、仲良く、できなく、なった……

28 ……私じゃ、なかった。こんなに近くにいたから、私だと、思ってたけど

29 それは、私の勝手な、思い込み、だった……

30 ここ、誰も来ないんだよね……良かった……ここで……

31
32 うううつ……嘘でしょ……ぐすっ

33 まさか、こんな話、聞かされるなんて……うううつ……

34
35 こんなことなら、ちゃんと……うううつ、ぐすっ……

36 彼は私のものじゃない。だからこんなの、当然の出来事なのに

1　なんで、こんなに悲しいんだろう……
2　どうして、私じゃないんだろう……

3
4　ああ、そっか、私、勇気が無かったから……

5　告白、できなかったもんね……へへ、自業、自得だ……

6　告白した子は、勇気を出したから、あいつと付き合えるんだもん

7

8　ああ、馬鹿だなあ……こんなことになるまで

9　自分の気持ちさえわからないなんて……

10

11　わかってたら、告白、したよ……

12　こんなに、好きだったんだ……

13

14　うわああああっ……あああつ……うううつ、ぐすつ、ひっく、ひっく

15　うううつ……うううつ、うわあああ、ああああ……

16

17

18　(SE:「夜のひとりごと」イントロから流す)

19

1 モノローグ エンドA用

後悔先に立たず……だよねえ。

この後私は、彼と距離を置いて、進路も自分で決めて
いっぱい勉強したんだ……彼と、同じ大学に行くためにね
そんな私の物語

んー、神様って、頑張った人には、とりあえずご褒美、くれるのかなあ？
まあ、そのご褒美だって、永遠かどうかは、わからないんだけどね……

次に話すのは、私が、あまーい恋をしていた時のこと
きつと世の中では、これからするようなお話が、
幸せだと思われるんだよね……

恋に破れて、それでも恋を諦めなかった私の、
甘いお話を、聞いてもらおうかな……

でも、ここからはあなたの選択次第だよ。
幼なじみとの甘々な日々を過ごしたいあなたは、Aのファイルを開いて？
きつと甘いお話が聴けるはずだから。

ふふっ……それよりも、墮落した私を見たい、ちょっと変態なあなたは
Bのファイルを開いて。そこには、あなたも想像しえない私が、いるはずだから

1 エンドA いっだって君のそばに（幼馴染とあまあまエッチ♡）

2 ※ヒロインは大学生になっています。

3
4
5
6 おつかれ〜！ はぁー、慣れてきたとは言え、大学生も楽じゃないね

7 —何その顔！ 君さあ、未だに私が同じ大学に入れたの

8 奇跡だと思ってるでしょ？

9
10 ちーがーうーの！ めちゃくちゃ頑張ったの！

11 進路調査票出してから、猛勉強したんだから！

12
13 —あー、そうだったよね

14 君も、あの時付き合ってた彼女と別れて、勉強に集中したんだよね

15
16 でもびっくりしたなあ……君からメッセージが来たとき

17 冬の寒い日に、またあの丘に呼び出されて

18 今度は、彼女と別れたから、私と付き合いたいって……

19
20 —うん、私の返事は、二人とも大学に合格したら付き合おう、だったよね

21 だって、将来のこと考えたら、あの時は勉強に集中しなきゃだったからさ

22 ……ふふっ、でも、なんだかんだで相当がんばったよね、私たち

23
24 親も私たちが同じ大学だからって、大学の近所で一人暮らしするの

25 あっさり認めてくれたしね

26 実家からだとか2時間以上かかるから、一人暮らしできてありがたいよねえ

27
28 あ、今日夕飯、カレー作ろうと思ってるんだけど、良かったら寄って行かない？

29 —そうそう、真波特製カレー。ふふ、絶対来ると思った

30
31 —くす、アパートも近いから、またご近所さんだね

32 さ、入って入って！ 私、先に夕飯作っちゃ……

33
34 んん！ チュツ、チュバ、チュ、チュ、チュツ……んんっ……ま、待って

35 んむ、チュツ、チュバ、チュバチュバ、チュ、チュ、チュツ、チュバ……

36

1 急に……びっくりするじゃない……

2 ———え？ 強引に、雰囲気変えないと、幼馴染モードから抜けないから……？
3 そ、それは、そうだけど……

4
5 んっ！ チュツ、チュバツ、チュ、チュ、チュバ、チュバツ

6 チュ、れろ、れろれろ、んむう……れろ、れろお、ジュルルツ、チュバ、チュバチュバ
7 んん……チュバ、チュバチュバ、ジュルルルツ、れろ、れろれろお、れろ、んむ、チュバ

8
9 私……君のこと、ちゃんと好きだよ……

10 幼馴染だけど、それだけじゃ、ない。ちゃんと、好きになって、付き合ってるから……
11 ———ん、先に、したい？ うん、いいよ……

12
13 あううう、はあ、はあああつ、ごめん、そんなに、シたかったんだ……

14 ううん、嫌じゃ、ないよ……私も、君と、こうしたいって

15 思ってたから……んんっ、んううっ、あああ、ね、もっと、くつつきたい……

16 ———うん、服、脱ご？

17
18 んんっ……ま、まだちょっと明るいから、恥ずかしいな……

19 ———え？ 私の体、もっと見たいの……？

20 ……君、付き合ってみたら、結構積極的で、驚いてるんだけど……

21
22 んむ！ チュツ、チュバ、チュバツ、チュバチュバ、れろれろ、れろお

23 チュバ、チュバチュバ、ジュルルルツ、チュ、チュツ、チュバチュバ、チュバツ……

24
25 んふっ、んんっ、君の、もう、こんなに、おつきくなってる……

26 ね……今日は、私が、アレ、したいな……ん……そう、フェラチオ……♡

27
28 すん、すんすん、ふわぁ……君の匂いがする……

29
30 んあ、チュツ、チュバ、チュバツ、んん、もう、先っぽにお汁が……んん

31 ジュルジュル、チュバ、チュバツ、チュバチュバ、れろ、れろれろ、れろお

32 んむ、チュバチュバ、チュバツ、ジュルルルツ、ジュポツ、ジュポツ、ジュポツ

33 んん、うまくなった？ んふう、そうかな……ジュルルツ、ジュツポ、ジュツポ

34
35 んんっ、ジュツポ、ジュツポ、ジュツポ、ジュポジュポジュポ、ジュルルルツ

36 チュバ、ジュツポ、ジュツポ、ジュポジュポジュポ……んおお、気持ちいい？

1 んん、うれしい……ジュッポ、ジュッポ、ジュッポ、ジュポジュポジュポ
2 ンおお、ジュッポ、ジュッポ、ジュポジュポジュポ、ジュッポ、ジュッポ！
3 ンお、ジュルルルッ……んむ？

4
5 え、あんまりすると、出そうになっちゃう？

6 ふふ、でも嬉しいな。これでイけるなら、私が女の子の日でも
7 君に寂しい思いをさせなくて済む、ってことでしょ？

8
9 んん、チュッ、チュバ、チュバツ、んむ、チュッ、チュバ、チュバツ
10

11 ———— そんなこと、気にしないでいいの？

12 ン……体が目的じゃないのは、わかってるけど、君だって、男の子だからさ
13 あんまり、溜めない方がいいでしょ？

14
15 ひあっ！ い、いきなりソコ、触るの、ずるいよ……んんんっ！

16 ンあ、んあああ、あうううう、んんんっ、ふあああああ……あああああ
17 あうう！ お、おっぱい舐めながら、クリ、くちゅくちゅするの、だめえ……

18
19 んうう、んふううう、んんっ、な、なんで、私の、気持ちいいトコ

20 わかっちゃうの……んふうっ、んふっ、んううっ、あううう、あう、あううううっ
21 あ、やだ、やだあ、首筋、れろれろって、なめながら、んああああ

22 クリ、くちゅくちゅ……んああああ、だめえ……ダメだっばあ……

23
24 んふう、んううっ、んんん、ああああ、あっあっあっ……や、やだ、恥ずかしい

25 あっあっあっ……こ、こんなすぐ、んああ、イキそうになってるの、やだあああ
26 んふううう！ あっあっあっ……ク、クリイッちやいそう……あああああ

27 きやううううう、イッちやう、イッちやう……ふああああああ

28
29 あうっ！ あううううう！ ううううっ！ あふう……

30 あふっ、あふう、ふ……ふううう……うあああ……

31 は、恥ずかし……私だけ、イッちやっ……

32
33 ひああああ！？ や、やめっ、もう、イッたっば……あう、あうううう……

34 え？ イクとこ、もう一回、見たい？ む、無理無理、おねがいっ

35 まだクリ、くすぐったくて……あうううう、んぐう……苦しいっ、あぐう……

36 はうううう、んぐっ、んんんっ……！ あああああ、そ、それダメえ……

1 クリの周りの、やわらかいところ、全部掴んで、ぐるぐるするの、やだあああ
2 やだあ、やだってばあ……んあああ、もう、なんで
3 やめて、くれないのおお……んふうううっ！ んううっ、あううううっ、あうっ
4
5 あああ、あっあっあっ、だ、ダメッ！ んあああ、あっあっあっ
6 あふっ、あうっ、あううう、あっあっあっ……あはあああ、あっあっあっ
7 んああああ、ああああ、やだああああ、こんなすぐ、またイカされちゃうううう
8 あうううう、あふうううう！ んあああああ、ああ、ああ、あああああ
9
10 イクううううっ！ あうっ……！ あふっ……うっ……
11 ぐううう……あっ……あああ……あはあ……あふっ……んん……
12
13 もう……私の体、どんどん開発しちゃうんだから……
14 ついこの間まで、処女だったのに……
15
16 ん……うん、欲しい……君の、おちんぼ、ナカに欲しい……
17
18 ——うん、いいよ。早く、来て……♡ あ……ゴム……私が付けてあげる……♡
19 こう……やって……できた♡
20
21 ああああ……！ 来たあああ！ んん……
22 うん、痛く、ないよ……いっぱい、濡らしてくれたから……
23
24 んっ、んんっ、あああ、うん、気持ちいい……んあああ、あふう、あふっ
25 んふう、んううっ、うん、君と、一つに、なってる……あはあああ
26 んううっ、嬉しいっ……んううっ、んんっ、んあああ、あああ、あううう
27
28 んんっ、私、君のこと、ずっと、ずっと、好きだったの……
29 んあああ、だけど、好きって言ったら、壊れちゃいそうで……
30
31 んふうう、んうううっ、言えなくて……苦しかった……あああ、あああ、
32 んはあ、高校の時、君が他の人に取りられちゃって、んんっ、その時、いっぱい泣いて
33 やつと、わかった……あううう、私が、君のこと、どれだけ、好きなのか……って
34
35
36

1
2 チュ、チュバ、チュバツ、んん！ チュバチュバ、チュバツ、チュ、チュ
3 んちゅ、チュバツ、チュバチュバ、れろ、れろお、チュバチュバチュバ、ジュルルツ
4
5 ああ、好き、好き……♡ んんっ♡
6 ——ん、君も、私のこと、大好き、だった？ んん、嬉しいっ……
7
8 んああああ！ は、速いの来たああああ！ あう、あうううっ……
9 あふっ、あふうう、んううっ、んあ、んあっ、あああああつ、ダメえええ
10 すぐ、気持ちよく、なっちゃうっ……ああああつ！
11 君と、もっと、もっと、してたい、のにっ……んあああああ！
12
13 うっ、うううっ、す、すぐ、気持ちよく、なっちゃって、ふあああ、うあああ
14 あうっ、あううう、も、もっと、奥まで、来てええええ♡
15 好き、好きいいい、大好きっ……んあああああ！ 一番奥、来てええええ♡
16 んはあああ！ あはあ！ あう、あううう、あふう、んあああああ♡
17
18 ああああああ♡ 奥の気持ちいいトコ、ゴリゴリされてるうううう♡
19 ふあああああ♡ いいっ、気持ちいいいいいい♡ うあああああつ、あつあつあつ
20 あああああ、あつあつあつ……んああああ、んううう、んん……
21 い、イキそう？ 私もっ、一緒に……んふううううう、んああああ、ああああつ！
22
23 あぐう……イクうううううう！ あはあああああああつ……
24
25 ……はあっ、はああ、はあ、はあ……はあ……あふう……
26 ん………今日も、一緒に、イケたね……♡
27 ——うん、もう、痛いところ、ないよ……ありがと♡
28
29 あはっ♡ エッチした後も、こうしてぎゅーっしてくれるの、嬉しい♡
30 すごく、安心するの………ああ、今一緒にいるんだ………っ
31
32 (少し間をあけて)
33
34 もう………いなくならないでね………っ……
35 私、もう、君のこと失いたくないから………ずっと、ずっとそばにいたいから……
36

- 1 —ありがとう。安心させてくれて……
- 2 チュッ♡ チュ、チュ、チュバ、チュッ……♡
- 3
- 4 —え？ アパート……次の更新が来たら、一緒に住む……？ ふふ、それいいかも
- 5 ……そうしょっか♡ まだ先の話だけど……君ともっと一緒にいたいな♡
- 6
- 7 —うん、これからもよろしくね
- 8 ……一緒に、幸せでいようね♡
- 9
- 10 チュッ♡
- 11

1 モノローグ エンドB用

2
3
4 ……幸せそうなふたり

5 きっとこの後も、幸せな人生を、一緒に歩むんだろうね

6
7 そういうまっすぐな人生も、世の中には確かにある

8 ……でも、世の中は、みんながまっすぐに生きられるわけじゃない

9
10 まっすぐに生きられなくなったら、明日はやってくるし、

11 明日から逃げることもなんてできやしない……

12
13
14 ねえ、もう一つの物語を、聴いていかない？

15 Bのファイルを開いてみて？ こっちの私は、すごいんだから……

16
17 恋に破れて、人生捨て鉢になってしまっって、

18 大学受験もやめちゃって、街で体売るようになってしまった……

19 いわゆる、立ちんぼってやつね

20 そんな私の物語。

21
22 ……人って、案外簡単に道を踏み外すんだよ？

23 きれいな道だけを歩いて、人生ゴールできるなんて、思わない方がいい

24 それは、すごく難しいことだし……

25 澄んだ水が息苦しいと感じる魚だっているんだから……

26
27 ……次のお話は、残念ながら彼とは出会えない世界で生きてる私のお話……

28 ねえ、次のお話の中の私は……幸せになれると、思う……？

29
30 幸せって……なんなんだろうね……？

31

1 エンドB 墮落

3 ※ヒロインは二十歳くらいの街娼になっています。

6 すうー……ふーっ……

7 今日はお客が取れるといいんだけど……

9 お兄さん、遊んでいきませんか？ えー、ハタチ。行こーよ……

10 ———え？ 1？ ちよつとそれは……

11 あはっ、一応ハタチだからさ、最低でも2からなんだよねえ……

14 フンッ……しけてるなあ……

15 どこも景気が悪いのかな……でも、今日は稼いで帰らなきゃ……

17 ……あ、おじさん、遊んでいきますか？

18 ———3？ い、行きますっ！ ゴムだけ、お願いね

21 声かけてくれて、ありがとう。……先にお金、いいかな？

22 1, 2, 3……確かにいただきました

24 じゃあ、シャワーを……

25 ———え？ 少し話したい？ いいけど……

26 ———ああ、あそこに立つようになったのは、2か月前くらいかな……

27 私ちよつと、いろいろあって、大学受験しなかったんだよね

28 始めはカフェとかで働いてたんだけど、お給料、安いから……

30 それで、バイトを転々としてるうちに、こうやって街に立ってる子と知り合って……
31 その子と一緒に、やるようになったの

33 だって、どんなに一生懸命お客さんの顔覚えて接客したってさ

34 月12万ももらえないんだよ？ 何も買えないでしょ？

35 でも、こうして街に立ってれば、2時間くらいでおじさんみたいな人から

36 3万円もらえる……私はそっちの方が、楽だって……

1
2 —ああ、今日はおじさんが初めてのお客様さんだよ
3 うん、多い日は5人とかいけるけど、最近は少ないかな……
4 ね、シャワー浴びてきてよ。やること、やっちゃおう？

5
6 (少し間をあける)

7
8 体……拭くね……
9

10 —ああ、今の間に私も着替えたの……バスローブの下は、下着だけ……
11 —えっと、フェラは生でできるよ。セックスするんだったら
12 ゴム、必ずつけてね……私ピルとか飲んでないからさ……
13

14 ん……そしたら、ベッド、行こっか……
15

16 えっと……フェラチオから……で、いいかな？
17

18 —ん、じゃあ、そのまま座っていいよ、私がこうして、膝立ちで……
19

20 んお、チュバ、チュバ、チュバチュバ、れろ、れろお、チュバ、れろれろ
21 あむ……大きい、ですね……ジュルルルッ、ジュッポ、ジュッポ、ジュッポ
22 んん、ジュッポ、ジュッポ、ジュボジュボ、ジュッポ、ジュッポ、ジュッポ……
23

24 んお？ もっと、奥まで、れすか？ んおおお、ジュルルルッ
25 ジュッポ、ジュッポ、ジュボジュボ、このくらい、れすか？ んむ、ジュボジュボ
26
27

28 ん〴〵おおお……！ ん〴〵、んごお……！ 〴〵おおお、ジュボジュボジュボジュボ！
29 んご！ ジュボジュボジュボ！ ジュッポ、ジュッポ、ジュッポ、ジュボジュボジュボ！
30 ん〴〵……ぐるじい……ジュッポジュッポジュッポ、んごご……ジュボジュボジュボ
31 んぐっ……ジュッポジュッポジュッポ、ジュボジュボジュボジュボ……
32
33

34 がはっ……！ 〴〵おえ、げほげほっ……がはっ……
35 ちょ、ちょっとおじさん……頭つかむの、やめてもらえないかな……
36 ちゃんとサービスするから……そういうの、やめて……！

1 1 ンお、ンおおお！ やら、やらってばあ……！ ンご、ジュッポ、ジュポ
2 2 ンごお、ジュポジュポ、ジュッポ、ジュッポ、ンごごご……ジュポジュポジュポ！
3 3 ンぐぐう……ジュッポ、ジュッポジュッポ、ジュポジュポジュポジュポ！
4 4 ンごごご！ ジュッポジュッポジュッポ、ジュポジュポジュポジュポ！
5 5 6 6 7 7 8 8 9 9 10 10 11 11 12 12 13 13 14 14 15 15 16 16 17 17 18 18 19 19 20 20 21 21 22 22 23 23 24 24 25 25 26 26 27 27 28 28 29 29 30 30 31 31 32 32 33 33 34 34 35 35 36 36

おえええ、えほつ、えほお……がはっ……

あああ、そういう乱暴なのが、好きなんだ……？

悪いけど、これ以上乱暴にするなら、追加料金、もらうから……

——え？ フェラチオはもういい？ あとはちよつと体触らせて

軽くセックスして終わりでいいの？ ン、わかった……

隣に、寝たらいいの？ ……いいけど

あんまり痛いのか、しないだね……？

……っ、裸の方がいいんだ？ 別に、いいけど……

うっ！ も、もう少し、力、抜いて……胸とか、ちよつと痛い……

んううっ、ち、ちがつ、感じてるんじゃないくて……おじさん、ちよつと怖いよ……

——え？ Sだから？ や、私、Mとかじゃないんで……そういうの無理……

——え、追加で3万払う？ このくらい、我慢、しろ？ ちょ、待って……

やっ！ やあああ！ やだ、こんな強く、あそこ擦られるの、いや！

——足、開け？ 無理だからあ！ やだ、やだやだ、お願いもうやめて……

セックスだけして、終わりにしてよ……

うううっ……そ、そんな強く、手、押し付けないでえ……

気持ちよくないからあ……痛いってばあ……クリトリスぐりぐりするのやだあ……！

ううううっ、え？ ガマンしてたら、気持ちよくなってくる？

ならないよおお……うううっ、苦しい、お願い、もうやめてええええ……

ああううううっ……！ うううっ、ぬ、濡れないから、指、入れるって……

もっと優しくしてくれないと、濡れないってばあああ！

1 —え？ 楽しんで、3万、稼いでるんだろって……ああ、ごめんなさいっ
2 楽しんで、って言うのは、違いましたっ……うううっ、あうううう……
3
4 あう、あうううう、好きな男……？ そんなの、いないっ……あううううう
5 いたら、こんなこと、できないっ……うううっ、あうっ、あううううっ……
6 はあ、はあああ、……え？ 本当は、いるんだろ？ って……あううううう……
7 正直に、言えば、優しく、してくれる？ うううっ、昔は、居ましたっ……
8
9 うううっ、幼馴染、だったんだけど、ううう、その人に彼女が、できちゃって……
10 うああああ、そ、それで、もう、何も連絡も、取ってないっ……あううううう
11 —え？ その人に、抱かれてることを、想像しろ……？
12 そ、そんなの無理だからあ！ あううううう！
13
14 —え？ 目をつぶって、おまんこに集中すれば、これでも、感じるはず……？
15 あうううう、んんん、わ、わかった、やってみるからあああ……
16 んんん……んふっ、んふう、あぐう、んぐううう……んんんっ……
17
18 あふっ！ んふう、んうううっ、あう、あうううう、んああああ
19 ああああ、ああ、ああっ、んふっ、は、はい、彼のこと、思い出してます……
20 んうううっ、彼になら、きつと、このくらい強くされても……んあああああっ
21 んはあ、あふう、あふっ、あうううう、ああああ、あああ、あっあっあっ……
22
23 いやあああ、こんな強い、嫌なのにつ……うあああああ、あそこが、じんじんしてっ
24 んああああ、あううううう、んううっ、あう、あうっ、あふっ、んううっ
25 んあ、んああああ、あああ、あっあっあっ……ダメダメ、おまんこ、変っ……
26 ダメ、ダメええええ、いやあああああ、こ、こんなので、イギたくないのにつ……
27
28 ん、あああああああああっ……！ イグうううううううっ……うううっ！
29
30 はっ、はっ、はっ……はあ、はああ、はあああ……
31 い、今のはっ……ううっ、い、イキました……
32 んああああああ！ ううっ……ぬ、濡れてきたから、これで、いい？
33 あの、おじさん、私が上に乗りますからっ……
34
35 —え？ バックがいい……？ うっ……わかりました……
36 ねえ、ゴム……

1 お願い……これだけは付け……あうっ！

2
3
4 ま、待って、お願い！ 入れないでっ……！

5
6 ひああああああっ！ やだあああ！ お願い、お願い抜いてえええええ
7 —うぐう……追加料金、もっと払う？ そういう問題じゃないっ……
8 生なんて、嫌っ……！

9
10
11 ひぐううううっ！ うぐっ、あぐう、うぐっ、んぐう……んん……
12 い、今ゴム付けてくれたら、追加料金とか、いらなからっ……んぐっ、お願い……
13 ゴム、付けてっ……あぐう、んぐっ、んぐうううう……んああああ、あうううう

14
15 と、止めて、止めてよおお……

16 —え、外に出すから、大丈夫……？ ダメですってばあああ、生は、ダメなのおお……
17 んうううっ、あふう、んんんっ……え、もう諦めて、感じてしまえ……？
18 そ、そんなの無理っ……あうううう……んううっ、んふっ、んうううっ

19
20 んふう、んううっ、あぐう、んううっ……

21 んふう、あううう、あふう、んああああ……んうう、んふううう……

22 んん……え？ ナカが、びしょびしょに、濡れてきてる……？

23 そ、そんなわけ……ないっ……んううっ、あううううう、あふっ、あふううう

24
25
26 んふっ！ んんん、んあああ、あああ、速いの、ダメえええ

27 んんんっ、おちんぼ、ズボズボ、されるの、ダメええええ……あふううう……

28 んあっ、んはあああ、んうっ、んうううっ、あう、あうううう、んううう……

29
30 んあああ、ああっ、あっあっあっ……あああああ、あうううう、んふううう……

31 んひいひい、あひいひい……！ 奥、奥うううう、ゴリゴリ、来てるううううう

32 いやあああ、このままじゃ、イカされちゃううううう！ うああああああ！

33 いや、いやああああ、やだあああああ、あふうううう、あう、あうううう

34
35 んあ、んあああ、ああああ、あうっ、あう、あっあっあっ……あっあっあっ……

36 んあああ、も、もうらめ、我慢れない、んああああ、んううううっ！

1 あう、あううう、あふう、あっあっあっあっ……ああああ、あっあっあっあっ
2 イキそう、イキそうですうう……あううううう……うああああっ！
3 —はい、私は、行きずりの、男に、バックで突かれながら、絶頂する、
4 淫乱ですっ……お願いします、イカせてください……あうううううう！
5
6 ふあああああ！ うああああ、ダメ、ダメえええええ！ んあああああっ……！！
7 ああ、ああああ、あああっ、イク、イクイクイク……んうううううううう！
8
9 イグううううううう……んあああああああ……かはっ……！！
10
11 あはっ……あはあ……んはっ、んあああ……んん……んううう……
12 背中、熱い……外に、出して、くれて、ありがとう、ございます……
13 はあ、はあああ、はあ、はあ……
14
15 (少し間をあける)
16
17 —え？ 本当に6万、追加でくれるの？
18 ……ありがとう。すごく……助かる……
19
20 —昼の仕事をするつもりは、今のところ、無いかな……
21 おじさんにだから話しちゃうけど、なんかさ……努力なんて無駄だ……って
22 思っちゃうんだよね……
23
24 正當に評価なんてされないし、結局まっとうな学歴がないと
25 安くこき使われて終わっちゃうって……思ってるから
26
27 —好きな男でも作れて？ ふふっ、無理かな……
28 私、一生分の失恋、しちゃってるからさ……もう、誰かを好きになることはないよ
29
30 それよりさ、おじさん？ 私、明日もさっきのところに立ってるから……
31 良かったらまた遊んでよね
32
33 —ああ、苦しかったけど、でも、最後気持ちよかったし
34 —今日と同じ金額だったら、私のことMに調教してもいいよ……
35
36

1 — え、連絡先？ 交換しよ？
2 今日はおじさんに会えて良かった
3 ……あ、私ピル飲むようにするから、そしたら中出しも、オプ
4 ションでしていいよ？
5 — うん、また連絡して？ 必ずだよ？
6
7

1 モノローグ エンドBの続き用

3 若気の至り……

6 と言おうにも、さすがに堕ちすぎだよね……

7 ここまで道を踏み外した人に、幸せなんて無い……って思う？

9 ふふ、人生って不思議だね。道を踏み外した人にも、
10 チャンスって、巡って来たりするんだよね……

12 むしろ大きく道を踏み外した人の方が、その後大きく羽ばたけたりするんだよね……

14 そう、どうしても手に入れられないものがある人が、
15 その他のほしいものは、たいてい手に入れられたりするように……ね

17 ……今のお話には、続きがあるの

18 自暴自棄に生きてる私も、やがて歳を取る。

20 道端で自分の体を売るのがやめた私に……

21 神様は運命のいたずらを仕掛けたの……

24 どんないたずらなのか……答えは、Cのファイルの中にある。

25 さあ、開いてみて。どんな私が、そこにいるかしら……？

1 エンドC 遅すぎた再会

2
3 ※ヒロインは三十過ぎのレジ打ちパートになっています。
4

5
6 いらっしやいませ、お次のお客様どうぞ
7

8 2530円です。3030円お預かりします
9

10 500円のお返しです、ありがとうございます……
11

12 お次のお客様、どうぞ。いらっしやいませ
13

14 — はい？ あの、何か……？ 真波……？ どうして私の名前を……
15

16 ……あ！ 君……どうして、ここに？
17

18 ごめんなさい、仕事だから、あまり話せなくて……
19

20 あとで……連絡します
21

22 ありがとうございます……！
23

24 (少し間をあける)
25

26 お疲れさまです
27

28 — はい、明日は特売ですよ。がんばります
29

30 では、お先に失礼します
31

32 ……はあ、今日はびっくりした。まさか彼が、お店に来るなんて……
33

34 地元から遠く離れた、こんな都会のスーパーで、まさか会うなんて……
35

36 連絡先、渡してくれたってことは……電話、した方がいいよね
37

38 あ……もしもし、あの、真波です。今日、名刺をもらって……
39

40 — え？ ああ、あのスーパーから歩いて5分くらいのところに、住んでる
41

42 あっ、うちはちょっと、その、そんなにきれいじゃないから……
43

1 君も近くなんですよ？ 私がそっちへ、行ってもいいかな？

2 —うん、大体場所わかったから、これから行くね。それじゃ……

3
4 (少し間をあける)

5
6 あ……改めて、久しぶり。来ちゃったけど、良かったのかな……

7 —え、幼馴染なんだから、そのくらい当然？ そっか……じゃあ、お邪魔します

8
9
10 きれいなマンションだね。……いろいろ、うまくいつてるのかな

11 ……私と、違って

12
13 あはっ、あれから何年ぶり？ もう、10年以上経つよね……

14 君は大学に進んで、私はあの町から行方をくらまして

15 —うん、誰とも連絡、取ってないんだ

16 ……そんなまっとうな人生、送ってこなかったからさ

17
18 この街を選んだのは、人ごみに紛れたかったから

19 誰も私のことを知らない街で、なんとか一人で生きていこうって

20 —やりたいこととか、とうとう、何も見つからないまま、歳だけ、取っちゃった

21
22 子供の頃はこうやって横並びに座って、ゲームとかしたよねー

23 ふふ、ほんと懐かしいね……気持ちだけは、学生の頃に戻ったみた……

24
25 ど、どうしたの？ 急に抱き着いてくるなんて……ねえ、落ち着いてよ……？

26 —え？ 責任、感じて……？ どうして？ 君には何の責任もないよ

27 ……確かに、丘の上で、君に彼女ができたって聞いた時から

28 私は君との接触を避けてたよ。だって私は、邪魔者だったから……

29
30 —え、あの時、私の気持ちに気づいてた……？

31 私がショックを受けてることも、自暴自棄になって町を飛び出したことも
32 わかったた……？ そう、なんだ……

33
34 —今からでも、私の人生を変えたい……？ そんな……

35 ……もう、遅すぎるんだよ……！ 私は、汚れてるから……

36

1
2 ちょ、ちょっと！ 何する気！？

3
4 あ、あのさ……いくら幼馴染だからって……んん！

5
6 チュツ、チュ、チュ、チュ……んん……チュツ、チュ、チュ、チュツ

7 ……ん、嫌じゃ、ないよ……？

8 ———え？ 私、泣いてる？ うそ、自分でも、気づかなかった……

9 ……あ、ほんとだ、泣いてる。くす、よく、わかんないや……

10
11 んちゅ、チュツ、チュバ、チュバチュバ、れろ、れろお

12 んん、チュ、チュバ、チュバツ、チュバチュバ、れろれろ、れろ、ジュルルッ
13 んむ、チュツ、チュバ、チュバツ、チュバチュバ、れろお、チュツ……

14
15 ああ……こんな感覚なんだ……好きな人とキス、するって……

16 ———うん、君にもバレてたと思うけど、私が好きな人は

17 ずーっと……君だけだったんだ。……うん、続きも、したいな……

18
19
20 ん、ちょっと、恥ずかしいかも……え？ 私、学生の頃より、痩せた……？

21 ———苦勞、してきたのが、わかる……？

22 やだな……あんまり言いたくないことばかりなのに……

23
24 ああ、ずっと、君とこうしたかった……

25 んああ、撫でられてるだけなのに、すごく、気持ちいい……んんんっ

26 私も、触っていい？ うん……触りっこ、しよ？

27 ……あ、君の、もう、大きくなってる……

28
29 ああ……君のおちんちん、熱くて、固くなってる……

30 ちよっと、こうして、触っててもいい？

31
32 あっ、あああっ……そ、そこ、ダメえ……んんんっ、んふう

33 ———あ、痛い、とかじゃなくて、んんんっ！ その、気持ち、よくて……

34 あああん、んふっ、ああ、うん、キス、した時から、もう、濡れちゃって……

35 んううっ、んっ、君のも、さっきより、もっと大きく、なってる……

36

1
2 んふっ、くちゅくちゅ、されるの、あううう、んんっ、気持ち、よすぎて
3 ああああっ、触りっこするだけで、こんなに、気持ちよくなっちゃってる……
4 ——え？ 手でされるのも、気持ちいいけど……入れたく、なっちゃった？
5
6 うん、私も……はやく、一つになりたい……
7 はあ、はああ……うん、きて……
8
9
10 あううううっ……！ んう、んううっ、あああ、大丈夫……もっと、奥まで……
11
12 あふうううう！ んんんっ、んあああ、す、すごい、奥まで、来たあ……
13 あああ、信じられないっ……もう、一生君と、会えないと思ったのに……
14 今、こうして、抱かれてるなんて……夢みたい……
15
16 あああ、ああっ、んん、うん、気持ちいい、うあああ、あああ、んんんっ
17 嬉しい……君と、体だけでも、繋がってる……んんんっ、嬉しいっ……
18
19 んん！ チュツ、チュバ、チュバチュバ、れろ、チュバ、チュバチュバ……
20 んむ、チュツ、チュバ、チュバチュバ、れろ、れろれろ、ジュルルルツ、チュバ
21
22 ——体だけじゃ、ない？ 寂しいこと、言っちゃダメ？ ……うん、でも……
23 んううっ、あうっ、あううううっ、あはあ、気持ちいいっ……でもね……
24 もう、私たち、大人になっちゃったんだよ……んんんっ、んううっ
25
26 もう、取り戻せない、ものだって、んううっ、ある、からあ……んああああ
27 んうっ、んふっ、んんっ、ね、お願い、今だけ、全部忘れて、私を……
28 君のものに、して……？ んあああっ！ んああ、あああ、あああああっ！
29
30 ——うん、今だけは、私は、君のもの……ああああっ♡ んふううう、んううっ
31 あううう、あうっ、君の、おちんちん、私のナカで、んああああ、ズンズン
32 奥の、気持ちいいトコ、突いてくるううううっ！ あはああああっ
33
34 んあああっ！ あうっ、あうううう、あふっ、んふっ、んあああ、あああああ
35 あうううう……あうっ、あっ、あっあっあっあっ、あああああ、あっあっあっ……
36 んううっ、来ちゃう来ちゃうっ……気持ちいいの来ちゃうっ……！

1 1
2 んああああ、奥の一番いいトコ、ゴリゴリ、されてっ……んふうううう！
3 んあ、んあああ、あふっ、あうううう、あう、あっ、あっあっあっ……
4 んんん、ああああ、ダメ、イツちゃいそう……あうううう、んうううっ
5 君も……イキそう？ うん、私も、イツちゃう……一緒に、イキたいっ……
6
7 チュバ、チュバチュバチュバ、ジュルルツ、れろ、チュバ、チュバチュバ
8 んむううううう！ イグうううううううう！
9
10 んむっ、んんんっ……んん、んふ、んふっ……
11
12 ぶはあ……キスしたまま、イツちゃった……
13 ん……外に出して、くれたんだ……？
14 ん……君だったら、中に出しても、良かったのに……
15
16
17 —え？ それはもう少し後？ えっ……それ、どういう……
18
19 あ、ありがと……拭いてもらっちゃって……
20 —俺のだから？ ふふっ、そうだね
21
22 —え？ 真波は、俺のだから……？
23 あ、あれは、その、エッチしてる間だけでも、私を君のものにして……っ
24 そういう意味で、言ったんだけど……
25
26 —え、エッチしてる間だけじゃなくて、他の時間も、俺のものにしたい……？
27 そ、そんなの今さら遅いよ……私、何も持っていないんだよ……？
28 やりたい仕事だって見つけられてない、夢も希望もない
29 すぐく、つまんない大人に、なっちゃったんだよ……？
30
31 ……君にはもっとふさわしい人が……
32 —え？ 探してみただけど、ダメだった？ ……どういうこと？
33 —恋人ができて、私のことを思い出しちゃって
34 エッチ、しようとしたけど、出来なかったの……？
35
36

1 ……それで、今も一人でいるから、私と、やり直したい……？
2
3 ……でもね、私……
4 — え？ 言うな？ 無理に話さなくていい……の？
5 ……うん、そうだね、知らない方がいいことも、あると思う
6 — 君も、言いたくないことはあって、それは胸に秘めておいた方がお互い幸せ……か
7
8 うん、そうかもしれない
9 — 今やっと手に入れた、小さな幸せを、一緒に、守っていこう
10 ……私も、ずいぶん遅くなっちゃったけど、これからの人生を
11 取り戻そうって、思える。……君と一緒になら……
12

1 モノローグ エンドCの最後

4 ……私のひとりごとに最後まで付き合ってくれて、ありがとう
5 どうだったかな？ どの私が、本当に幸せになれたのかなあ？

7 最初から手に入れていること

8 失って、堕ちて、堕ちて、最後に手に入れること……

10 きつと、誰にも決めることなんてできないよね

12 でも……ひとつ、伝えたいことがあるとするなら
13 後悔はしないでほしい、っていうことかな

15 もしも迷ったら、あなたのいる場所の一番近くで
16 星が見える場所を探してみて

18 まばたきするのも忘れて、星の光を浴びるの
19 そうするとね、自分がどうしたいか……って、自然にわかることがあるんだ

21 勇気を出した方がいい、とか

22 後悔しないようにしよう……とかね？

24 今日は最後まで、私のひとりごとを聴いてくれて、ありがとう
25 聴いてくれたお礼に、あなたのぶんまで、私が、星に願いをかけておくね――
26 あなたの今も、未来も、後悔のないものになりますように……って

28 そうだ、ファイルDの中に、甘い生活の後日談と
29 街で体売っている私のもう一つの物語があるの。よかったら、それも聴いてみて。

31 ふふ、それじゃあ、またどこかで会いましょう！

33 (SE:イントロ若干フェードイン、「夜のひとりごと」フルコーラスで流す)
34

1 エンドAの続き Extra track1 純愛カップルの孕ませエッチ♡

3 ※トラック2の後日談です。20代の新婚カップルになった真波と主人公

6 ただいまー。ちょっと遅くなっちゃったあ……

7 ……あ、いい匂い。もしかしてカレー作ってる？

8 ——え？ 真波特製カレーを、君が作ってみたの？

9 ふふ、どこまで再現できてるかな？

11 わぁー、すっごく美味しそう！ 味見していい？

12 ぺろ……んん！ 私を作るのより美味しいかも！

13 うん、お腹空いちゃったし、先にご飯、一緒に食べようかな！

15 (少し間をあける)

17 ふー、シャワー浴びたらなんかスッキリしたあ……ご飯も美味しかったし、幸せー……

19 ——あ、うん。会社の人たちにも報告したよ

20 結婚……しました、ってね

22 でも不思議だよねえ……一緒に住んでも、一緒にいることも

23 前から何も変わってないのに、婚姻届け一枚出しただけで

24 「おめでとう」って言われるの、なんか恥ずかしかった……

26 君も報告した？ え、どうだった？

27 ——あはっ、そっか。お祝いの言葉をもらえるのは嬉しいけど
28 ちよつとからかわれてるような気もして、恥ずかしいよねえ
29

30 ……うん。ずーっと一緒にいるのにね……

31 ずーっと、好きなの。君のこと、大好き

32 ——うん、これからずーっと、君と一緒にいられるって思うと

33 やっぱり、結婚して良かったって思う

35 わ、わっ、いきなりお姫様抱っこなんて……重いつてば！

36 ——重くない？ 軽すぎて心配……？ くす、もう……

1 —ん……ベッドまでは、毎回こうやって連れてく？

2 ふふ、私がちっちゃくて、良かったかもね……

3 ……うん、明日はお休みだし、ゆっくり、しよう♡

4 今日は……私も君に、してあげたいことが、あるの……

5 えへへ、先に脱がせちゃった……♡

6 ん……ちよっと、おちんぼ、触りながら……こうやって……

7 あ、もう、少し勃起してる……もっと、大きくしてあげるね♡

8 ふふ、たまには私が、リードしてみたいな♡

9 今日はなんだか、私、性欲が強いみたいで……

10 君のこと、気持ちよくしてあげたいの……

11 はぁー……はぁー……ふうー……ふうー……

12 んん……これだけじゃ、ないよ？

13 れろ、れろお、チュ、チュバ、チュバツ、れろ、れろれろ、チュバ

14 ジュルルツ、チュバ、チュバチュバ、れろ、れろお、ジュルルウ、チュバツ

15 れろれろれろ、れろお、ぐぼぐぼ、ぐっぼ、れろ、ぐっぼぐっぼ

16 んむ、チュバ、ジュルルウ、ぐぼぐぼ、ぐっぼ、れろ、れろれろ

17 んむ、チュバ、れろ、れろれろお、んむう、ジュルルツ、れろれろ、れろお

18 ぐっぼぐっぼ、ぐぼぐぼ、ぐぼお、れろれろ、れろお、ぐぼぐぼぐぼ、ぐっぼ

19 れろ、ぐっぼぐっぼ、ぐぼお、んむ、チュバ、れろ、れろお、ぐぼぐぼ、ぐっぼ

20 ぐっぼぐっぼ、ぐぼぐぼぐぼ、れろ、れろれろれろ、ジュルルツ、チュバ……

21 ふはぁ……んふふ、たまには、こういうのもいいでしょ？

22 —最近知ったんだよね、君がお耳、弱いつてコト……♡

23 こっちのお耳も、気持ちよくしてあげるね……

24 はぁー……はぁー……ふううー……ふううー……

25 また、おちんぼも触ってあげるね♡

1 チュ、チュ、チュバ、チュバチュバチュバ、んむ、チュ、チュ、れろ
2 3 れろれろ、れろお、チュツ、チュツ、チュバチュバ、れろ、れろお、れろれろれろ
4 5 んお、ぐっぽぐっぽ、ぐぼぐぼ、れろ、ぐぼぐぼ、ぐっぽぐっぽ、れろ、れろお
6 ぐぼぐぼぐぼ、ぐっぽ、ぐっぽ、れろれろれろ、ぐぼぐぼ、ぐぼお……

7 れろ、れろれろ、ぐぼぐぼ、ぐぼお、れろ、れろれろ、チュバ、ジュルルッ
8 れろ、れろれろ、ぐぼぐぼ、ぐっぽぐっぽ、ぐぼお、れろ、れろれろ、ぐぼぐぼ
9 んん、れろ、れろれろ、ぐっぽぐっぽ、ぐぼぐぼ、ぐぼお、れろ、れろれろ
10 れろ、ぐっぽぐっぽ、れろれろ、れろお、チュバ、チュバチュバ、チュツ……

11
12 んん……結構、大きくなってきたね……

13 ——え？ 今度は私が気持ちよくなる番……？

14 んー……一緒に、気持ちよくなるうよ……うん、触りあいっこ、しょ？

15
16 んん……体、触り合っていると、気持ちいいっ……んううっ……

17 あああ、君の体、あったかくて、なんていうんだろう……

18 ……自分の体、触ってるみたい……すごく、不思議な感覚……

19
20 ——君も？ そうだよね、もう私たち、どこまでが私で、どこからが君なのか……

21 溶けて、わからなくなっちゃうの……んうううっ……

22 おっばい、触られてるだけで、気持ち、いいっ……うううっ……

23
24
25
26 あうっ！ ううっ……なんか、今日、体が、ほてっちゃって……

27 あのね……今すぐ、ナカに来てほしいの……うん、もう、すごい濡れちゃってるから
28 いつもは、こんなことないんだけど……今日はなんか、特別なの……

29
30 んっ……そ、それ気持ちいいっ……君のおちんぼの、先っぽでっ……！

31 私のおまんこも、クリも、くちゅくちゅ、撫でまわされてっ……あうううううっ

32 うああああ、んんっ、あ、あああつ、欲しいっ、欲しいのっ……

33 んんんっ、お願いっ……もう、焦らさないで、入れて……！

34
35 ふわああああつ！ ああああ、来たあああつ……！ あうううううっ

36 あああ……君と一つになれるの、うれしい……

1 あうああああっ！ ああ、あああつ、んふっ、き、気持ちいいっ
2
3 あああああ、あうっ、んんっ、んはあああ、んっ、あつ、あああつ
4 ああああ、なんで？ 今日、いつもより、おまんこじんじんしてっ……
5 ゆっくり動かしてるだけで、ううううっ、すぐイッちゃいそうっ……
6

7 —え？ 君も？ 私の締め付けが、すごいから？ うううっ、で、でもっ
8 いっぱい、したいっ……んんっ！ すぐイッちゃったら、もったいないよ……
9 あううう、あふう、あふっ、んふうううう……んああああ……
10 んんっ、ああ、好き、好きいいいいっ……！
11

12 んはあああ、好き、すぎて、いつもより、奥、来てほしく、なっちゃうっ……あうう
13 んふっ、んううっ、んん、んあああ、こんなに、気持ちよく、なっちゃうなんて……
14 んあああ、あうっ、あううううっ、んううっ、んはあ……あはあああつ
15

16 —え？ 今日、赤ちゃん、出来る日なんじゃないか、って？
17

18 ……うん、実は、そうなの……だからかなあ……んうううっ、も、もう
19 おまんこが、我慢できないのおお……一番奥、突いてほしくてっ……んふう……
20

21 え？ ぬ、抜くの？ きゃ、きゃあああつ、お尻、持ち上げて、どうするの？
22

23 や、やあああつ……！ この体勢っ、おまんこも、お尻も、丸見えっ……
24 —まんぐり返し？ んううっ、は、恥ずかしいよお……

25 ……え？ この状態で、上から種付けピストン、すると、奥に届くの……？
26

27 恥ずかしいけど、してほしいっ……
28

29 ふぐああああ……っ！ うああああ……すごい、奥っ……かはっ……
30 あううう、こ、これで、動かされたらああああ……あはああああ……
31

32 うあっ！ うああっ！ うあ、ふあああ、ふわあ、あうううっ……
33

34 子宮にいいい、おちんぼ、直接、キス、しようとしてるううう！ うあああああ
35 あふうう、あう、あうっ、んふう、んうううっ、んんんっ……
36 —え？ 今日は、本気の、種付け？ ああ、うん、そうなの……

1 私も、今日はっ……本気でっ、欲しかったのっ……あうううう
2
3 一番、奥でっ……うああああ、あうううう、君の精子、んああああああっ！
4 ぶちまけて、欲しかったのおおお！ うああああああっ！
5 あうっ、あううううう、あふう、うあああ、あっあっあっ……ああああ……
6
7 うああ、あっあっあっあっ、あうううう、んふう、んうううっ、あはあああああっ
8 いつもの、エッチと、違うっ……！ うああああ！ 君と、私の、あふうううう
9 特別な、エッチ、してる、気がするっ……あううううう、あう、あううう
10 んううっ、んくっ、んふうううう……！ あうっ、あうううう……
11
12 んあああ、あああっ、うん、ナカで、出してっ……！ 今日は、特別な日だからっ……
13 私を……君の精子で、孕ませてえええええ！ うああああああ！
14 ああもうダメ、イクううううううっ！ あふっ……！
15
16 ああああああっ！ イクうううううううう……っ！
17
18 うあ、うああああ、ま、まだ、出てるううう……
19 んふう……熱いっ……んんん、お願い、もう少し、このままに、して？
20 その方が、いっぱい、精子が、私の卵子探して、泳いでいられるから……
21 あふう……んふっ……んん……んんんっ
22
23 (少し間をあける)
24
25 ふふ……なんだか、いいことが起こりそうな予感がする……
26 ——え、君も？ うん……きつと同じこと、考えてる
27
28
29 ん……私たち、どんなことがあっても、ずっと一緒にいようね
30 うん、結婚ってこんなに素敵なことなんだ……っ
31 今、改めて実感してる……
32
33 子供のころから、今も、そしてこれからも、私のこと
34 幸せにしてくれて、ありがとう
35 ——うん、私も、君を幸せにできるように、がんばるから……
36

1
2 わっ……うわわ……アソコから、精液、こぼれちゃうっ
3 ああ、ごめんティッシュ取って……
4 ああ間に合わない、漏れちゃうっ……！
5
6
7 ふあ、ま、間に合った……
8 ……ぷっ……ふふふっ、あはははっ、もう、雰囲気ぶち壊しー！
9 でーもー♡ 今日はこのまま、君の肩を枕にして寝ちやうもんね♡
10
11 ……うん、起きたら、明日どこ行くか……話そ……
12 付き合う前も、そうだったけど、ん……私ね……
13 君と出かけるの、すごく楽しくて……好き……どこ……でも……すう……
14 すうー……すうー……すうー……すうー……
15
16

1 エンドBの続き Extra track2 街娼の恋／あの人の面影を探して／

2 ※エンドBの後日談です

3 ※ヒロインは二十歳くらいの街娼になっています。

4

5

6

7 すうー……ふはあー……

8 こないだは、ちよつと乱暴だけど、金払いのいいお客さんが来てくれたんだよなあ……

9 あのおじさん、もう来ないのかなあ

10

11

12 あ、お兄さん、遊んでかない？ これでもハタ……

13 ……えっ？ 君……？

14 ……あ、ごめん！ 人違いだった……

15

16 あー……えっと、今のは誘ったわけじゃなくて、その、

17 本当に、似てる人がいたもんだからさ……つい……

18

19 え？ 1でいいなら、買ってくれる……？

20 いや、私これでもハタチだから、2以上はもらってるんだけど……

21 ——え？ 昔の男にでも似てたんだろうから、安くしろ……？ ちょ、ちよつと！

22

23

24 まだ行くなって言っていない！ 腕、引っ張らないでよ……！

25 ……たまには、私も気持ちよくなった方がいい……？ 余計なお世話だってば！

26 もうっ！ 1時間半で終わりだからね！

27

28

29 あ……先にお金……いいかな？

30

31 ……え？ 5万もくれるの？ さっき1万って……

32 ——え？ 私が、イカなかったら、5万？ イッたら、報酬はなし……？

33 ふふっ、本当にいいの？ これでも私、ちよつと不感症気味なんだけど

34

35 ——いいんだ？ わかった♪ じゃあシャワー浴びてきてよ

36 準備しとくからさ！

1
2 (少し間をあける)

3
4 お待ちしてましたぁ。体、拭きますね

5
6 私もう、バスローブの下は下着だけだから……このままベッド、行こ？

7
8 え？ 裸に、なってほしい？ ……ん、わかった

9
10 ……これでお兄さん、興奮するかな。じゃあ、フェラチオ、してあげるね？

11
12
13 チュバ、チュバチュバ、チュ、チュ、れろ、れろれろ、れろお

14
15 んむ、チュバ、チュバツ、れろれろ、んお、ジュルルッ、ジュポッ、ジュポッ
16 ジュボジュポ、ジュポッ、ジュポッ、んお、ジュポッ、ジュポッ、ジュポッ
17 んん、お兄さん、大きくなってきてる、きもひいいんだ？ ジュポッ、ジュポッ

18
19 んむ、れろ、ジュッポジュッポ、ジュポジュポ、ジュポオ、ジュッポジュッポ
20 ジュルルッ、んおお、ジュポジュポジュポ、ジュッポ、ジュッポ、れろれろ
21 チュバ、れろお、ジュッポ、ジュッポ、ジュポジュポジュポ、ジュッポ、ジュッポ
22 んおおお、ジュポジュポジュポ、んむう、ジュッポジュッポ、ジュポジュポジュポ

23
24 んふ♡ 結構大きくなったね、どーする？ このままゴム付けて、する？
25 —え？ 私の体も触りたい……？ ま、まあ、いいけど……

26
27 ん、じゃあ、隣に座ろっかな……ん、いいよ、触って……

28
29 んふ、んん、ちょ、なんか、くすぐりたいな……も、もつとき、ほら
30 おまんことか、ぐりぐりしていいから……ね？

31
32 あふっ、んうっ、あああ、ほ、ほんとにくすぐったいって……んんん……
33 —え？ ゆっくり、触れば、感度が、高まる……？ んふう、んんんっ

34
35 ひうっ！ あ、ち、乳首、あんまりコリコリ、しないでっ、そこ、感じないからっ
36 んうっ、ほ、ほら、おまんこグリグリ、していいからっ……あううううっ
んあああ、んふう……ふ、触れるか触れないか、あふううううっ、ち、乳首
そうやって、くすぐったく、するの、やめてえええ……んぐううううっ！

1 はあ、はああ、んんっ、んふっ、んんんっ、ああああ、わき腹とか
2 全然、感じないはずなのにっ……んううっ、やだっ、コレやだっ……お願い……
3 あ、そうだ、5万とかいらなから、んううっ、ほんとに、1万で、本番
4 させるからさ……もうコレ、やめて欲しい……んうううっ……!!

5
6
7 あうううう、乳首急に、摘んでコリコリするのやだああああっ
8 やだ、やだっばああああ……あううううう、あう、あううううっ……
9 んっ、んうううっ、んふっ、あっ、ああああ、あうううう、んううっ……
10 んああああ、ち、乳首ダメ、ダメだからあ……んん、も、もうダメだっばあああ

11
12
13 ——え？ 乳首弱いんだったら、おまんこに、切り替えてくれる……？
14 あ、ありがと。その方が、嬉しい……早く、えっちしちゃおうよ……？
15

16
17 くふっ！ うううっ……そ、そこ、おまんこじゃ、ないっ……あううううう
18 んううっ、そこ、クリ、だからあ、ね、おまんこに、指とか、入れて、いいからあ
19 クリばかり、こねこねするの、やだあああ……あううううう

20
21 ——え？ ち、違うよ、ただ、知ってる人に似てただけだからっ……んうううっ
22 ——好きだった男に、似てたんじゃないか……って、んふうううううっ……あううっ
23 んんんっ、んぐう、もう、いいでしょ？ その話、やめようよ……
24 んあああっ、あう、あううううっ、んん、んふううううっ、あふうううう……
25

26 ——え？ ちゃんと話したら、すぐ終わりにしてくれる？
27 ……えっと、学生時代に、好きだった幼馴染がいて……でも、うまくいなくて……
28 ——うん、エッチも、キスも、してない……
29

30 んむ！ んんん！ やだ、やだあ……んむ、チュツ、チュバ
31 チュバチュバチュバ、んんん！ ん、やあ……んむ、チュツ、チュバツ、チュバチュバ
32 あむ、チュツ、チュバ、チュバツ、チュバチュバチュバ……んううう
33

34 んああああ……お兄さん、似すぎてるんだよお……うううっ
35 ああああ、クリ触られながら、キスとか、ずるいっ……その顔で、来られたらあああ……
36 んううっ、チュツ、チュバ、チュバチュバチュバ、れろ、れろれろ、んむう！

1 んううっ、んう、んう、んうううっ！ んんん！！
2 んむ、らめ、クリイツちゃう、はむ、チュバ、チュバチュバ、んむうううう！
3
4 んむ！ チュバチュバチュバ、んうううううううう！
5 ひうっ！ チュバチュバ、ひうううううっ……んむううううっ……あふうう
6
7 はああ、はあ、はあ……んんんっ、ううっ、ズ、ズルいよ……
8
9
10 ちょ、ちょっと待って、まだ腰がつ、ガクガクしてっ……
11 ううっ……うまく立てないよ……
12 ——え？ その鏡の前に、手を付いて、立つの……？ わかった……
13
14 あ、お兄さん、お願い、ゴム、つけて？
15 ——え？ イクのも我慢できなかったんだから、ダメ……？ そんな……
16 やだ、やだよお……
17
18
19 やあああああ！ 立ったまま、後ろからなんて、やだあああああ！
20 なんて、ゴム、付けてくれないの……？ やだってばあ……！ ぐすっ……
21 ——え？ 外に出すから……？ そういう問題じゃないっ……
22
23 やああああっ！ やだ、やだあああ……うううっ、生で、しないでよお……抜いてえ……
24 うううっ……え？ 鏡、見ろ？ ううっ、ぐすっ、うううっ……
25 ——好きな男になら、生でされたいだろ？ ……うううっ、違うもんっ……
26 ちよっと、似てた、ただだからあ……あうううううっ……うぐっ、うううっ
27
28 ——どうせ外に出すんだから、気持ちよくなった方が、楽になる……？
29 うううっ、そ、そんなの、あうううう、お兄さんの、身勝手じゃん……
30 ううっ、ズルいっ、ぐすっ、ひっく、ひどいよお……うううっ
31
32 ——え？ 不感症とか、ぬるい嘘、つくから、私が、悪い……？
33 くうっ……うううっ、本当に違うっ、いつも、こんなじゃないっ……！
34 あうううう、ううっ、んううっ、ああっ、ああああっ、ね、ねえ……
35 絶対、絶対外に出してよ？ ——うん、んんんっ、あううう、んううう
36

1 んあっ、んあああ、ああっ、あっ、あっあっあっ、あううううっ……！
2 あふう、んふうっ、立ったままの、バック、気持ちいいいい……あうううう

3
4 ああ、ああああ、あはあああっ……んふうううう

5 んううう、今だけ、気持ちいいの、感じたいっ……んんんっ、んあああ、あううう
6 んあああ、あっあっあっあっ、も、もっと、奥う、来てほしいっ……んふうううう

7
8
9 ふあああ！ あう、あううううっ！ んうっ、奥、来たああああっ……

10 おまんこびしょびしょに濡れてるからあ、おちんぼ、すぐ奥、届けちやううううう
11 あうううう、そこ、そこおお、んあああ、気持ちいいっ……ふわあ、うああああ
12 んんんっ、んんっ、んあ、んあああ、あっ、あっあっあっあっ、あふっ、あっあっあっ
13 んあああ、あうっ、あうううう、あっあっあっあっ、あはあああ、あっあっあっあっ……

14
15 も、も、ダメえ、んああああ、気持ちいいの、すぐそこ、来てるううう、あっあっあっあっ
16 ふわあ、はあああ、あっあっあっ……あうううう、あっあっ……あはああああ……

17 んはあ、あはあ、あうううう、んうううっ、んああああ、イッちゃいそうに、なるううう
18 ダメ、だめえ、イッちゃいそう、あう、あうううう、イッちゃう、イッちゃうかも……

19
20
21 あああああ、んふううう、んんん……

22 ——え？ 今日、危険日か、って？ うう、あ、危なく、無い日、です……あううううう
23 んううっ、んんっ、どうしても、中出し、したいの？ んうううっ、あうううう
24 んううっ、お兄さん、責任、取ってくれる……？

25
26 ——くれるの？ ん……なら、いいよ？ 私のこと、いっぱい愛して
27 そのおちんぼで、強く、突いてええええ……んん、ナカに、出してええええ……

28
29 ひあああああ！ あああああっ！ あっあっあっあっ……あああああっ！
30 あっあっあっあっ……ふあ、ふああああ！ ああああ、あっあっあっあっ……んふっ
31 んふう、んああああ、あっあっあっあっ……ああああもうらめ……いぐう……

32
33
34 ひああああああ！ 熱いいいいいいい！ イグうううううううううう……
35 あう、あうううううう……！ うぐっ、ううううう……あぐ……
36

1
2 ああ、あはあ……中出し、されちゃった……んん♡
3 お兄さん、気持ち、よかった？ ——ん、そっか、嬉しい……
4 ふーっ、ふーっ……はあ、はあ……んん……
5
6

(少し間をあける)

8 ね、お兄さん、また遊んでくれる？
9 ——え？ これっきり……？
10

11 ね、なんで？ だってさっき、責任、取ってくれるって……
12
13

14 これで……アフターピルでも、買えって？
15 勝手に好きな男想像して、気持ちよくなってたんだから
16 そんな遊びに、金払えるわけないだろ……？
17

18 あ、あはは……そっか、そうだよね……
19 はは、私……何、期待しちゃってたんだろ……バカみたい……
20

21 ……私、先に出るね……次のお客、取らなきゃならないから……
22 じゃあね……
23